様式第2号

令和元年度 安曇野市地域包括支援センター運営協議会(第3回) 会議概要

-		今和	英 9 同地建与托士域 4 7 7 7 7 7 2 2 4 4 4 4 4
- 1	**:	令利元年度	
	催哦云 1	13/14/14/12	

- 日 時 令和2年3月12日(木) 13時30分から15時20分
- 会 場 安曇野市役所本庁舎 301会議室
- 出席者 丸山委員、籏町委員、米倉委員、飯嶌委員、大日向委員、青柳委員、松井委員、 黒澤委員、増田委員、藤岡委員、三澤委員

欠席 : 中村委員、杉本委員、海老原委員

5 市側出席者 高橋保健医療部長、藤原介護保険課長、丸山介護保険課長補佐、

中澤介護予防担当係長、内山認定調査係長、濵介護予防担当係長

中央地域包括支援センター:乗松保健師、藤澤(芳)主任介護支援専門員、

宮入社会福祉士、横川介護支援専門員、

鍵田介護支援専門員

南部地域包括支援センター:山岸管理者、丸山主任介護支援専門員、

石井介護支援専門員

北部地域包括支援センター:前田管理者、伊藤保健師、山田社会福祉士、

宮澤主任介護支援専門員、宮下介護支援専門員

- 公開・非公開の別 公開
- 7 傍聴人 0人 記者 0人
- 8 会議概要作成年月日 令和2年3月25日

協 議 事 項

I 会議の概要

- 1 開会
- 2 委嘱書交付
- 3 部長あいさつ
- 4 自己紹介
- 5 会長・副会長選出
- 6 会長・副会長あいさつ
- 7 協議
- (1) 令和元年度指定介護予防支援事業及び第1号介護予防支援事業委託先事業所の選定(追加)) (案) について
- (2) 令和2年度安曇野市地域包括支援センター設置方針(案)について
- (3) 令和2年度指定介護予防支援事業及び第1号介護予防支援事業委託先事業所の選定(案)に
- (4) 安曇野市南部地域包括支援センターの業務委託事業所の承認(案)について
- 8 その他
- 9 閉会

Ⅱ 協議内容

- 1 協議
 - (1) 令和元年度指定介護予防支援事業及び第1号介護予防支援事業委託先事業所の選定(追加)) (案) について

≪質疑なく了承≫

- (2) 令和2年度安曇野市地域包括支援センター設置方針(案) について ≪質疑なく了承≫
- (3) 令和2年度指定介護予防支援事業及び第1号介護予防支援事業委託先事業所の選定(案)につ いてについて

≪質疑なく了承≫

(4) 安曇野市南部地域包括支援支援センターの業務委託事業所の承認(案) について

事務局:関係する事業所の関係者は一時退席を願います。

委員:安曇野市プロポーザル方式の実施に関するガイドラインに沿ったとあるが、どういうことか。

事務局: 仕様書に示し参加希望事業所が企画書を提案、それを審査し、あわせてプレゼンテーションを加味して最終審査を行ったうえで事業所を選定した。

≪了承≫

2 その他

委員:安曇野市とほぼ同規模の佐久市では、65歳以上の高齢者宅を訪問し現況調査を実施している。また広報の方法、ホームページが見にくいしわかりづらい。

委員:民生委員が毎年、65歳以上の独居高齢者宅を訪問し調査している。

事務局:高齢者の方は、ホームページより広報などを見る機会が多いので工夫していきたい。

委員:包括支援センターの設置数は、日常生活圏域との整合性の配慮が必要と思う。拠点がない と認知度が低くなったまま。中学校区単位で設置することが望ましい。堀金・明科地域に センターがあると安心感が生まれる。

事務局:包括支援センターの設置数については、市議会議員からもお話がある。設置にあたっては 専門職を配置しなければならない。設置するには経費や費用対効果を考慮し検討しなけれ ばならないので、この場で増設するといったことはすぐに答えられない。

会長: センターの数については、第2回運営協議会でも話し合われた。このままでは、また次回同 じ話しが行われる。ホームページについてなど事務局は期限を切ってやる、やらないと回答 できないか。

事務局:ホームページについては、リニューアルを予定している。その際に見づらさを解消できるよう配慮します。包括支援センターの設置数は、数というより内容の充実を図っていきたい。

委員:委員の資料を大変興味深く拝見した。他の市町村との設置数、職員数、経費などを比較して費用対効果を分析してほしい。費用があまりかかるようでは、若年者にとって困る。

委員:高齢者ばかりの隣組が多くなってきた。高齢のため隣組長などの役員ができないと言って断ってくることが多い。

事務局:高齢化が進み今後そのような事例は増えていく。地域全体で支え合っていくしくみづく りが必要である。

事務局:第2回運営協議会で健康寿命の話題がありました。昨年の12月に国より健康寿命の数値が発表されたのでお知らせします。 国全体で男79.6歳、女84.0歳、長野県全体では男80.7歳、女84.7歳であった。要介護2未満までの期間を健康な状態として算出している。

委員:規模が違うので参考までであるが、横須賀市は、独居専門官を配置して独居世帯を専門に 対応している。

(第2回地域包括支援センター運営協議会閉会)